# 令和6年度

# NP0 美しい田園 2 1 活動記録

# 1. 東北支部

#### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:草刈り作業)

令和6年6月7日(金)午前9:45から、宮城県加美郡加美町の薬薬(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根を栽培する畑と周辺の草刈り作業等のため、会員9名が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今回は、8月下旬の播種に向けて、畑と周辺の草刈り作業を行いました。



上:作業前 下:作業後





草刈り作業





#### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:播種作業)

令和6年8月21日(水)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬薬(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の播種作業等が行われ、52名(会員27名)が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

照りつける日差しの下、今回は、畑周辺の草刈りと播種作業を行いました。











### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:消毒作業)

令和6年9月4日(水)午前9:00から、宮城県加美郡加美町の薬薬(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の消毒作業が行われ、会員6名が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今年は播種後に適度な降雨もあり、全体的に良好な発芽状況です。 今回は、今年最初の消毒作業を行いました。





消毒作業 消毒作業



集合写真

#### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:除草・土寄せ・消毒作業)

令和6年9月18日(水)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬菜(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の除草・土寄せ・消毒作業が行われ、38名(会員25名)が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今回は、大根の生育の妨げになる雑草を除去し、まっすぐに育つよう土寄せ作業を行い、 その後、今年2度目の消毒作業を行いました。











#### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:消毒作業)

令和6年9月25日(水)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬菜(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の消毒作業が行われ、会員7名が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

前回作業から1週間、本葉の数も15~20枚程度に増えており、順調に生育しています。今回は、今年3回目の消毒作業を行いました。





消毒作業



集合写真

#### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:除草・消毒作業"中止")

令和6年10月9日(水)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬菜(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の除草・消毒作業を行うため、39名(会員20名)が参加しました。

天気予報が外れ、現地では早朝から小雨が降っていた模様です。営農指導者に作業の 是非について相談をしたところ、「長靴についた泥により大根への病気が懸念される」とのご 指摘を受け、やむなく作業を中止としました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。





りっぱに成長している大根



集合写真

### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:消毒作業)

令和6年10月15日(火)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬菜(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の消毒作業が行われ、会員8名が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今回は、先週、降雨で中止となった今シーズン最後の消毒作業(4回目)を行いました。





消毒作業

消毒作業



集合写真

#### 耕作放棄地解消活動(大根栽培:収穫作業)

令和6年11月7日(木)午前10:00から、宮城県加美郡加美町の薬薬(やくらい)山麓地区において、NPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消活動として、大根の収穫作業が行われ、72名(会員34名)が参加しました。

この活動は、国営農地開発事業によって、S41~S48 年度に開発された薬薬山麓地区における耕作放棄地解消及び農村地域振興を目的として、NPO 法人美しい田園 21 東北支部が毎年継続的に行っているもので、この地域の名産となっている「やくらい高原大根」を栽培しています。

今回は、今シーズン最後の作業となる収穫作業を行いました。"大豊作でした。"











#### 農地・農業用水等の資源保全活動(ため池の清掃作業)

令和7年3月14日(金)午前9:30から、宮城県仙台市若林区の大沼(おおぬま)において、農地・農業用水等の資源保全活動として、大沼周辺清掃美化活動が行われ、NPO法人美しい田園21東北支部からは25名が協力参加しました。

この活動は、仙台東土地改良区が主催して、農業用水源の一つである「大沼」の水質保全・生態系保全等を目的に開催しているものです。

活動には、仙台市、宮城県、宮城県土地改良事業団体連合会及び NPO 美しい田園 21 東北支部が協力参加し、総勢 48 名で大沼ため池の清掃活動を行いました。

時折、強風で土ぼこりが舞う中、大変お疲れ様でした。









# 2. 関東支部

## 第27回「千葉の水回廊ウォーク&疎水百選印旛沼ウォーク」

令6年4月6日(土)午前10:00から新検見川公園から(独)水資源機構の大和田機場までの花見川沿いの散策路で行われた、NPO法人ちば歩こう会主催の第27回千葉回廊ウォーク&疎水百選印旛沼ウォークに283名(うち会員108名)参加しました。

本活動は、印旛沼の洪水を東京湾に速やかに排水するため、印旛沼干拓事業において 開削された排水河川の花見川に沿った散策路の環境保全を目的としています。

今年で27回目を迎える「千葉の水回廊ウォーク&疎水百選印旛沼ウォーク」に関東支部の本活動に賛同した108名が参加し(11kmコース)、ウォーキングに併せて花見川沿道の清掃活動を行いました。

午前 10 時に新検見川公園をスタートし、(独)水資源機構の大和田機場まで、花見川沿いの散策路周辺のゴミを拾い集めながら2~3時間歩き、ゴール地点の大和田機場に設けられた集積場所でゴミの分別を行いました。

当日朝は、断続的に小雨が降る4月とは思えない寒さでしたが、スタート時には雨も止み、 歩き始めるとここち良い寒さのなか、桜の開花が遅れたことが幸いした満開の桜のもとで、 自然に触れながら活動することができました。









#### 八間川クリーン大作戦2024

令和6年6月25日(火)午前 10:00 から国営両総地区下八間川(川尻水門〜第1排水機場区間)で行われた、両総用水事業推進協議会(事務局:両総土地改良区)主催の八間川クリーン大作戦2024に90名(うち会員30名)参加しました。

本活動は、両総土地改良区により本年初めて企画され、八間川に繁茂する特定外来種 ナガエツルノゲイトウの駆除作業を NPO 田園 21 のほか、関係団体(関東農政局、千葉県、 水資源機構等)、関係者の協同により実施されました。毎年駆除しても、すぐに繁茂してしま うことから、今回は試験的に区間を区切り徹底的な駆除を試みました。

当日、最高気温が30度を超える暑さの中、作業は胴長を着て排水路水面からのナガエルルノゲイトウの除去、除去した茎と葉の法面上部への運搬、法面にも繁茂するナガエルルノゲイトウの抜根等に分かれ行われました。特に、水分を含み重いことから、水面上からの除去と地上部までの運搬は、重機の力も借りながらも、かなりの力が必要で大変な作業でした。作業終了後には、山盛りとなったナガエツルノゲイトウが排水機場の駐車スペースに積み上げられていました。

今回の作業を踏まえ、土地改良区では今後の活動や対策に活かしていくとのことです。







#### 令和6年度第1回御前山ビオトープ育成活動

令和6年6月5日(水)午前9:30から常陸大宮市「御前山ビオトープ」及び御前山ダム遊歩道で行われた、御前山ダム環境センター、NPO 美しい田園 21 主催の御前山ビオトープ育成活動に73名(うち会員61名)参加しました。

本活動は、御前山ダム建設時にダム周辺に生育していた希少種を移植した御前山ビオトープを、他の野草に負けないよう適正に管理(順応的管理)と、御前山ダムの公園及び遊歩道に植樹した山桜の剪定、老朽化した施設の補修を御前山ダム環境センターとNPO 田園21関東支部の主催により毎年2回の実施しており、今回も田園21の会員に広く周知し、73名(うち会員61名)と昨年を上回る多くの方々の協力が得られました。

当日は天候にも恵まれ、6月に実施予定の小学生の自然体験学習に向け、春先の降雨により損傷した取水部、ビオトープ畦畔の補修、河川内流木撤去、ビオトープの除草、御前山遊歩道の桧山大橋付近の山桜剪定などを実施いたしました。

















### 令和6年度 御前山ビオトープ育成活動(第2回)

令和6年 11 月6日(水)午前 9:30 から常陸大宮市「御前山ビオトープ」で行われた、御前山 ダム環境センター、NPO 美しい田園 21 関東支部主催の御前山ビオトープ育成活動(第2回) に70名(うち会員45名)参加しました。

御前山ダム建設時にダム周辺に生育していた希少種を移植した御前山ビオトープの順応的管理と、御前山ダム公園、遊歩道に植樹した山桜の剪定、老朽化した施設の補修等の保全管理を、御前山ダム環境センターと NPO 田園21関東支部の主催により保全活動を実施しています。

当日は、曇りで少し肌寒く感じられましたが、現地の草木は緑色であり昨年に比べ暖かく、少し体を動かすと快適に作業を実施することが出来ました。

今回は、地元住民、地元企業等も含めた総勢70名(うち会員45名)が参加し、林間・湿地部の希少種の選抜除草、取水口部の土砂撤去・河川流路改善・池部の漏水・進入路待避所の整備補修、桧山大橋山桜剪定の7班に分かれて保全活動を実施しました。作業終了後、地元農家から提供された炊き込みご飯をおいしく頂き、帰りにはお土産の農産物をたくさん頂くなど大変感謝されました。

















# 3. 北陸支部

#### 坂井北部地区「耕作放棄地再生活動(さつまいも芋の苗植え)」

令和6年5月24日(金)午前10:00から福井県あわら市二面地内で行われた、坂井北部 土地改良区主催の耕作放棄地再生活動に17人(うち会員7人)参加しました。

坂井北部土地改良区は、平成21年度から高齢化等により耕作放棄された農地の再生を 目的として関係機関に再生活動を呼びかけ、農地を活用して将来を担う子供達(保育園児) とともに作物の植付・収穫による農業体験を通した情操教育の活動を行っております。

NPO 美しい田園21北陸支部は平成22年から本活動に参加しており、今年のさつま芋の苗付けは、日程の関係から保育園児は参加しませんでしたがNPO会員7名と福井県職員、土地改良区職員が力を合わせて、シート張り作業から苗の植付けまでの一連の作業を行いました。

参加された会員の皆さま、本当にお疲れさまでした。







「シート張りから苗の植付け作業まで、よくかんばりました」





#### 「亀田郷一斉清掃活動」

令和6年6月2日(日)午前9:00から亀田郷地区(地区内13箇所で実施され、当会員は 親松排水機場周辺に参加)で行われた、亀田郷不法投棄対策連絡協議会(事務局:亀田 郷土地改良区地域課)主催の亀田郷一斉清掃活動に1,039人(うち会員2人)参加しました。

今年も都市化が進行する政令市"新潟・亀田郷"内各13地区において郷内一斉の清掃活動が展開されました。特に近年急速に住宅化が進展する国営造成・親松排水機場周辺においては、施設能力の発揮や維持管理に支障を生じるなど、営農・生活全般でゴミの不法投棄の問題が顕在化している状況となっております。

活動当日は早朝から雨模様にも関わらず多くの団体・活動家が親松排水機場前の公園に続々集結し、全体集会・集合写真撮影の後、早々に機場や排水路周辺での清掃活動に汗を流しておりました。開始され20年を数える本活動ですが近年の環境・美化意識の高揚もあって、流石に車のタイヤ、テレビなどの粗大ゴミは減少しておりますが、空き缶やペットボトルなどのコンビニ・生活ゴミが相変わらず多い状況です。

雨の中、参加された当会員の皆様大変ご苦労様でした。来年もお持ちしております!





活動前の集合写真





活動参加の会員

#### 『柏崎周辺地区(完了) 後谷ダム草刈り作戦』

令和6年6月9日(日)午前8:00から新潟県柏崎市西山町別山で行われた、後谷ダムの地元・後谷集落主催の後谷ダム草刈り作戦に7人(うち会員1人)参加しました。

本活動はダム完成後から実施されて来ましたが、平成27年に事業主体の諸事情により一旦中止されました。しかし、それ以降も地元集落の手により実施されて来た活動です。

NPO 田園21北陸支部でも当初より一部の会員が農政局 OB 有志として参加して来ており、令和3年からは北陸支部の活動として認可され平成27年以降継続的に関わって来た活動です。

過去、本活動には毎回10人以上の参加が有りましたが、活動当日は体調不良、家庭事情に加え能登半島地震の被災の影響も有り生憎7人の参加に留まりました。しかし、効率的な作業運びによりお昼には作業予定範囲を終了することが出来ました。

近年、建設業始め各業界とも高齢化・人員不足が社会問題となっておりますが、国営造成施設の管理も例外ではなく、事業実施中から持続的な管理を可能とする体制構築や、後継者育成・人員確保等々施設管理の在り方について、事業機関・関係者の共通認識・醸成が不可欠ではないかと問いかけながらの作業となりました。

参加の皆さん大変ご苦労様でした。また、秋にお会いしましょう。



99 06 2024 97 27

集合写真(作業前)

作業前の堤体下流部







作業完了時(左岸洪水吐から)

#### 『柏崎周辺地区(R1 完了) 後谷ダム草刈り作戦』

令和6年9月1日(日)午前8:00から新潟県柏崎市西山町別山で行われた、後谷ダムの地元・後谷集落主催の後谷ダム草刈作戦に7人(うち会員1人)参加しました。

本活動は H21 に後谷ダムの完成を祝う万灯会(マントウェ)を契機に事業関係者により取り組まれましたが、H29 の万灯会中止以降は地元集落の手により行われて来た活動です。

この間、H27 に退職者の会"彦三(ヒコソ)会"が参加し、H29 万灯会中止を契機に彦三会の会員有志が地元集落への支援活動として自主的に取組まれ、そして R4には NPO 田園 21 北陸支部の活動として認定されて来た経緯があり、今年で10年を迎える活動です。

活動当日は台風の影響で35℃超の猛暑と多湿の中、管理棟直下の急傾斜地において、 しかも紫陽花が点在し、藤ツルが繁茂する作業条件が悪い状況下でしたが、無事に怪我無く (何度か転倒しましたが)作業を終えることが出来ました。

近年、あらゆるところで例外なく高齢化・人員不足が進行する状況下ですが、作業の休憩時には取り組みに関する弱気な声も聞かれ、国営造成施設に係る管理の難しさを改めて痛感し、不安感が残る中での活動となりました。



集合写真(作業前)



作業状況(管理棟直下斜面)



作業合間の休憩状況



水を湛える貯水 池と綺麗な堤体 下流部



#### 坂井北部地区「耕作放棄地再生活動(保育園児との芋ほり)」

令和6年10月8日(火)午前9:00から福井県あわら市二面地内で行われた、坂井北部土地改良区主催の耕作放棄地再生活動に80名(うち NPO 会員6名)参加しました。

坂井北部土地改良区は、平成21年度から高齢化等により耕作放棄された農地の再生を 目的として関係機関に再生活動を呼びかけ、農地を活用して将来を担う子供達(保育園児) と作物の植付・収穫体験を通した情操教育を行っております。

NPO 美しい田園21北陸支部は、平成22年から本活動に参画しており、コロナ禍での参加制限が解除された昨年から再び、園児や福井県職員とともに会員が参加しております。

今回のさつま芋の収穫には、あわら市公立保育園の「あわら子供園」と「金津子供園」の5歳児57名が参加しました。大勢の園児の参加ということもあり、10時から「あわら子供園」、11時から「金津子供園」を対象に2部制で収穫が行われました。





「あわら子供園」の園児たちと NPO 会員

# 「金津子供園」の園児たちと NPO 会員

NPO 北陸支部からは6名が参加して、これまで培った農作業技術をフルに発揮し、園児たちが掘りやすいよう予めスコップで掘り起こしました。土を掘る音に混じり、さつま芋に当たる音も少しだけ聞こえたように感じましたが、何とか作業を進め、その後に園児たちと一緒に楽しく芋ほりすることができました。

今年の夏も昨年同様に記録的な猛暑が続きましたが、改良区職員の皆さまの水やりなどの生育管理のおかげで、今年は大豊作でした(参加者は掘ったさつま芋を持ち帰り、美味しくいただきました)。芋を持ち帰った園児たちは楽しく芋ほりしたことをご家庭で話されるでしょう。



# 園児たちの笑顔を見るために会員の皆さんも頑張りましたね





芋ほりは楽しい思い出になったようですね

楽しく芋ほりする園児たちを見て、参加した NPO 会員の皆さんも頑張りました。 会員の皆さま、来年も宜しくお願いします。

#### 「河北潟一斉清掃活動」

令和6年 10 月 19 日(土)午前9:00から河北潟干拓地内の防風林帯で行われた、グリーン・アース農地・水・環境保全組織 河北潟水土里ネットかんたく主催の河北潟一斉清掃活動に150人(当会員12人)

河北潟干拓地は、県都金沢近郊に位置する広大な農業生産地です。

一方、地区内では約20kmにわたるクロマツ等の防風林や東部承水路沿いの約350本の 桜並木により緑豊かで安らぎを与える地域共有財産としての美しい景観を有しています。

しかし、近年は周辺からのアクセス道路化により多くのゴミが不法投棄されるなど、環境保全だけではなく、農業生産にも悪影響を与えています。

この美しい景観を保全管理するには多くの労力と時間が必要であり、農家だけでの対応に限界があります。

このことから、干拓地を農業生産と地域環境の共有財産としてとらえ、地域と連携・協力して、この除草及び清掃活動を実施しております。

参加された当会員の皆様、大変お疲れ様でした。清掃活動は地味ですが環境保全の大きな輪を広げるため来年も参加しましょう!



作業前の集合写真





清掃作業

作業終了

# 4. 東海支部

#### 中勢用水地区大谷池調整池周辺の除草・清掃活動

令和6年10月29日(火)午前10:00から三重県津市河芸町三行地内で行われた、 大谷池調整池周辺の除草・清掃活動に30名(うち会員28名)参加しました。

大谷池調整池は、国営中勢用水土地改良事業 (S47~H2) で造成された安濃ダムを水 源としており、南北分水工から北部幹線水路、国営末端の調圧水槽を経由した県営河 芸支線水路の中間に位置するため池です。

活動は、昨年に引き続き、調整池の本堤、副堤の法面及び周辺管理用道路の除草作 業を行うとともに、中勢用水土地改良区が市から借用した竹粉砕機2台を使用して施 設周辺に繁茂する竹の処分を行うなど、昨年以上の成果をもって、活動を無事に終え ることができました。



作業前(本堤)



作業後(本堤)



本堤除草状況



副堤除草状況



竹粉砕状況



集合写真

#### 宮川用水地区 斎宮調整池周辺の除草・清掃活動

令和6年11月28日(木) 午前10:00から三重県多気郡明和町及び度会郡玉城町地内で行われた、斎宮調整池周辺除草清掃活動に58名(うち会員28名)参加しました。

斎宮調整池は、国営宮川用水第二期土地改良事業(H7~H24)で造成された貯水量200万㎡の調整池で、周辺には周回歩道も整備され、散歩やジョギング等の場として地域の方々等にも愛されており、当日も多くの人が利用されていました。

本年度の活動も例年に引き続き斎宮調整池及び施設用地周辺の除草(草刈り)及び堆積土砂等の撤去・清掃を行いました。また、第2副堤・洪水吐部の堆砂土砂等の撤去に当たっては高低差があるため、ユニック車を借り上げて有資格者による搬出としました。

当日は少し肌寒い気候でしたが作業には適しており、3班に分散して効率的に作業を行い、微力ながら地域の環境保全に貢献することができました。



集合写真



施設用地の草刈



施設用地の草刈

### 宮田用水地区 大江排水路の除草・清掃活動

令和6年10月22日(火)午前9:30から愛知県一宮市内・大江排水路(緑道工区)で行われた、宮田用水地区大江排水路の除草・清掃活動に103名(うち会員38名)参加しました。

宮田用水路は、愛知県の濃尾平野を受益とする用水路で、国営事業により用水路と 排水路が分離され、大江用水路は管路化(地中埋設)し、排水路は大江排水路として 農業排水と地域排水を流下させています。

当日は晴天に恵まれ、汗ばみながらの作業となりましたが、作業エリアを二班に区切り上流班は下流へ、下流班は上流へと清掃活動を行うことで作業の効率化を図りました。

排水路の左右岸には桜の木が植えられ、地域の皆さんの散歩やジョギングコースとなっていますが、清掃活動により地域の環境保全に貢献することができました。



排水路内清掃状況(上流班)



排水路内清掃状況(下流班)



集合写真(作業終了後)

### 矢作川用水地区(西尾幹線水路)の除草・清掃活動

令和6年10月7日(月) 午前10:00から矢作川用水地区西尾幹線水路(アイシン南エリア)の用水上部及び排水路周辺部で行われた矢作川用水地区の除草・清掃活動に21名(うち会員20名)参加しました。

活動実施場所の西尾幹線水路(アイシン南エリア)は、新矢作川用水農業水利事業により老朽化した施設を改修した農業用水路です。改修による用水路の暗渠化によりゴミ投棄などの防止が図られましたが、排水路への土砂流入・暗渠化により雑草やツル草等の繁茂などにより景観が損なわれていました。また、景観に配慮し植えられたアジサイ脇の草も繁茂し、除草が必要になっていました。

朝方まで雨が降り、活動前までには雨上がり涼しく感じる気候でしたが、活動途中から日が差し汗ばむ陽気の中での作業となりました。刈り取った草や枝などは集積を行い後日、土地改良連合で処理場に搬出していただくことになりました。













作業前 作業中 作業後



集合写真

#### 西濃用水地区 揖西幹線水路の清掃活動

令和6年11月8日(金)午前9:50から岐阜県池田町、神戸町地内で行われた揖西幹線水路の清掃活動に42名(うち会員33名)参加しました。

揖西幹線水路は、国営事業により整備された西濃地域を受益とする用水路です。

今回の清掃活動範囲は、水路に並行する県道(揖斐川河川堤防道路)から捨てられた紙屑・空き缶や水路沿いの繁茂した雑木など、地元改良区もその対応に苦慮されている区域です。

当日は秋晴れの中、作業エリアを上・下流の二班に分かれ、約2kmの間の水路内・外の清掃活動を行い、可・不燃物に分別した後、集積場所へ運びました。また水路沿いの雑木は、伐採班が小型電動チェーンソーにより伐採しました。

以上、予定した作業は参加者の協力のもと時間内に了することができました。西濃 用水地区の清掃活動は今回で10回目となり、地元の方々からも感謝されています。



清掃活動状況(上流班)

雑木伐採作業後(伐採班)



ごみ集積運搬状況(回収



集合写真(作業開始前)

### 明治用水地区明治本流水路の除草・清掃活動

令和6年9月25日(水)午前9:30から愛知県豊田市永覚町高根地内で行われた、明治 用水地区明治本流水路の除草・清掃活動の51名(うち会員41名)参加しました。

明治用水は、愛知県西三河地域を流れる用水路で、国営矢作川総合用水事業によって 改修されました。改修を契機に側道も整備され、地域の人たちの通学や散歩などにも利用さ れています。

今回の実施個所は、夏の間、草が繁茂して水路の管理に支障があるばかりでなく、見通し が悪く景観を損ねていたため、明治本流の右岸・左岸の除草を行いました。

今年も「明治用水土地改良区建設協力会」と作業分担などを決めて清掃を実施しました。晴天で気温が上がりましたが、昼前には無事作業を終えることができました。

作業前



作業後





作業中

集合写真



# 5. 近畿支部

#### 第 19 回翠明湖の桜を救え!糀屋ダム周辺整備

令和6年 11 月 24 日(日)午前9:00 から翠明湖(糀屋ダム)で行われた、中ライオンズクラブ(協賛:なか・やちよの森公園運営協議会、糀屋ダム管理所、加古川西部土地改良区)主催の翠明湖(糀屋ダム)の周辺整備に 72 名(うち会員 15 名)参加しました。

昭和61年に植樹された桜450本は、翠明湖(糀屋ダム)の景観を維持し、4月には美しい桜並木に多くの見学者が訪れます。この桜の手入れは、中ライオンズクラブ、なかやちよの森公園や多くのボランティアが中心となって過去18回開催されています。昨年に引き続き、ダム下流域の関係者と、今年から新たにNPO美しい田園21が参加し、翠明湖(糀屋ダム)の周辺整備を実施しました。参加した総勢72名を草刈り班6班と、伐採班4班に分け、翠明湖右岸の約4.5kmの区間の桜木の下の除草作業、成長し道にはみ出した枝木の剪定作業を実施しました。多可町中ライオンズクラブ会長から、「過去最多人数が参加し、今年も翠明湖周辺が美しくなった。引き続き皆さんとともに守っていきたい。」と話されました。今後も水源地への感謝の気持ちをもってこの活動を持続させられるよう、関係者一同連携して支援していくこととしています。

参加者による桜木の手入れと雑草の下刈り作業状況









#### 第1回吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園管理作業

令和6年7月27日(土)午前9:00から吞吐ダム(桜並木「水土里の路」公園)で行われた、 東播用水「水と緑の交流」実行委員会(水土里ネット東播用水、川代ダム域水管理協議会 他)主催の第1回吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園管理作業に69名(うち会員45名)参加 しました。

東播用水「水と緑の交流」実行委員会は、国営東播用水事業の完了(平成4年度)を契機として、事業の意義と効用について広く地域住民への理解を深め、水源地域の人々と、水を利用する人々の交流の促進を図ることを目的として発足し、桜並木「水土里の路」公園管理作業が行われています。当日は猛暑の中、主催者の実行委員会のメンバーのほか、美しい田園21の会員等、総勢69名の参加により作業が行われました。作業開始前、休憩時間、作業終了後には、参加者間で談笑する姿が見られ、呑吐ダム並びに東播用水地区、東播用水二期地区、加古川水系広域農業水利施設総合管理事業に、それぞれの立場で関わられてきた仲間意識が感じられました。次回は9月21日が予定されています。再会を期しての閉会となりました。









#### 令和6年度第2回吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園管理作業

令和6年9月21日(土) 午前 9:00から吞吐ダムで行われた、東播用水「水と緑の交流」 実行委員会(水土里ネット東播用水、川代ダム域水管理協議会他)主催の第 2 回吞吐ダム 桜並木「水土里の路」公園管理作業に70名(うち会員43名)参加しました。

東播用水「水と緑の交流」実行委員会は、国営東播用水事業の完了(平成4年度)を契機として、事業の意義と効用について広く地域住民への理解を深め、水源地域の人々と、水を利用する人々の交流の促進を図ることを目的として発足し、桜並木「水土里の路」公園管理作業が行われています。当日は、秋分の日の前日にもかかわらず、猛暑の中、主催者の実行委員会のメンバーのほか、美しい田園21の会員等、総勢70名の参加により作業が行われました。少雨傾向により呑吐ダムをはじめとする加古川水系のダム群の貯水率が低下しつづけており、主催者代表として水土里ネット東播用水の専務理事から取水制限に入っているとの情報提供がありました。7月の第1回と同様、今回も多数の参加があり、呑吐ダム並びに東播用水地区、東播用水二期地区、加古川水系広域農業水利施設総合管理事業等に、それぞれの立場で関わられてきた仲間意識が感じられました。

(参加者による草刈り作業状況)









#### 第11回 亀岡地区 施設管理支援活動

令和6年10月19日(土)午前8:45から幹線排水路 古川(亀岡市馬路町堂ノ西他)で行われた、亀岡市川東土地改良区主催の亀岡地区施設管理支援活動に22名(うち会員17名)参加しました。

今年は幹線排水路の古川(府道宮前千歳線より北側約 200m 区間)法面の立木伐採と草刈作業で、当日は午後から雨の予報があり、全員集合されたので早めの作業を開始しました。土地改良区の方々は立木伐採作業を担当し、NPO 会員は法面の草刈機による草刈作業を担当しました。立木伐採作業ではチェーンソーとノコギリで立木を倒していました。草刈作業では、つる草が法面全面に蔓延っている状況から、茎が草刈機の刃に巻付き大変苦労しました。

作業開始して 1 時間程で小雨が降り始めたことから、予定の作業が完了できたので早めの終了となりました。



主催者挨拶



参加者集合写真



草刈作業中



草刈作業完了

#### 第 15 回余呉湖外来魚駆除釣り大会

令和6年6月2日(日) 午前9時から余呉湖(滋賀県長浜市余呉町)で行われた水土里ネット湖北主催の第15回余呉湖外来魚駆除釣り大会に167名(内会員62名)が参加しました。

余呉湖は琵琶湖の北部に位置する天然湖で、国営湖北土地改良事業(昭和 40 年~昭和 62 年)により、農業用水ネットワークの中心として再開発が行われた湖。余呉湖には多数の固有種が生息するなど学術的にも貴重であるが、ブルーギル、ブラックバス等の外来魚が異常繁殖し、固有種や在来種が減少。このため、外来魚駆除対策の一環として、毎年、外来魚を釣りによって駆除する本大会を開催。本大会は、釣り上げた外来魚の重量を競うもので、当日は、家族連れも含め 167 名の参加があり、駆除した外来魚の総重量は約 94kg。



○集合写真(家族連れも多く、167名が参加)

## 令和6年度 一の木ダム周辺クリーンアップ作戦

令和6年10月26日(土)午前8:45から一の木ダム周辺(ダム左岸周辺、周回道路)で行われた、五條吉野土地改良区・五條吉野基幹水利施設管理協議会主催の一の木ダム周辺クリーアップ作戦に79名(内会員50名)参加しました。

活動内容は、例年の作業(ダム左岸の草刈、周回道路のごみ拾い)を行いました。お天気は、あいにくの朝からの小雨のため作業開始時間を早めに開始し、作業も早めに切り上げての対応となりました。参加者は、足元の悪い中、それぞれの活動に汗をかきながらの作業となりましたが、無事終えることが出来ました。作業後は、柿選果場に立ち寄り、五條市特産の柿をお土産にされる方も多くいました。





ダム左岸の草刈り





周回道路のゴミ拾い

#### 「大和高原北部地区」環境美化運動

令和6年6月8日(土)午前9:00から上津ダム及びダム湖周辺(奈良県山辺郡山添村)で行われた、大和高原北部土地改良区主催の環境美化運動に201名(うち会員 5名)参加しました。

当日は、晴天にも恵まれ草刈り作業には丁度良い気候の下、大和高原北部地区の水源地である上津ダム及びダム湖周辺の環境美化運動が実施されました。

作業範囲は上津ダム右岸・左岸法面、管理棟、駐車場、公園、ダム湖周辺道路と作業 範囲が広範囲におよぶことから、毎年、地元関係者も含め沢山の人がこの運動に参加してくれます。

今年は、左岸法面の作業は既に終えていたことから、右岸法面、土舞台公園の作業を 中心に行いました。

急斜面の長大法面での草刈作業ではあるものの、手慣れた人も多く、予定していた時間内に作業を終え、急須で入れたようなまろやかな味と香りの大和茶葉を使用した「やまと茶」で喉を潤すことが出来ました。



【主催者挨拶】



【ダム右岸法面 作業状況】



【土舞台公園 作業状況】

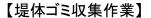


【集積運搬状況】

## 蔵王ダムクリーン作戦 (グラウンドワーク in 蔵王ダム 2024)

令和6年11月8日(金)午後1:30:から蔵王ダム(滋賀県蒲生郡日野町蔵王)で行われた、水土里ネット日野川流域主催の蔵王ダムクリーン作戦に106名(うち会員6名)参加しました。 冒頭、主催者である日野川流域土地改良区理事長より挨拶があり、集合写真撮影後、鋸鎌と収集する角形袋を手に作業にとりかかりました。主な作業は、毎年行っているダム堤体リップラップ材の間から生えているコセンダングサ等の除去や浮遊物の撤去ですが、今年の蔵王ダムの貯水位は、貯水位運用後の貯水は緩やかで、当日の貯水率は約60%と満水位より約6m下がった状態にあり、いつもは水面下にある法面も顔を出し作業範囲は広がった状態となっておりました。当日は天候にも恵まれ、少し身体を動かすだけで気持ちの良い汗をかき無事作業を終えることができました。

## 【主催者挨拶】







【堤体除草作業】

【堤体除草作業】





## 国営巨椋池地区地域貢献活動

令和7年3月11日(火) 午前9:00から京都府宇治市填島町 巨椋池干拓地幹線排水路で行われた、巨椋水辺プロジェクト、巨椋池土地改良区主催、NPO 法人美しい田園21近畿支部、水土里サポートきんき協力の国営巨椋池地区地域貢献活動に69名(うち会員62名)参加しました。

巨椋池干拓地は、国営第 1 号の干拓事業として戦前(S8~S16)に実施された京都市の南に広がる田園地帯です。北隣には"燕のねぐら"として知られる淀川河川敷もあり、野鳥も多数見られる憩いの空間です。作業ケ所は国営農地防災事業の付帯府営事業により生態系に配慮した整備がなされた幹線排水路。排水路右岸側には、巨椋水辺プロジェクトにより植栽されたハナモモの並木が連なります。

少雨決行で案内は致しましたが、昨年に引き続きの雨にもかかわらず会員62名の方に参加頂きました。足元が悪い中で作業ではありましたが、水路両岸の道路や水路内からビン・缶・ゴミ等多数拾うことができました。









## 令和6年度 第34回丹後国営大クリーン作戦

令和6年5月25日(土)午後1:00から浦明団地(京都府京丹後市久美浜町浦明)で行われた丹後土地改良区・丹後会主催の第34回丹後国営大クリーン作戦に29名(内会員13名)参加しました。

今回の活動では、丹後西部地区の完工記念碑周辺の草刈り・清掃・ごみ拾い、浦明団地 道路のごみ拾い・道路溝の泥上げを行いました。晴天に恵まれた中、多くの方に参加してい て頂きそれぞれの活動に汗をかきながらの作業となりましたが、概ね時間内にすべての作業 を無事終えることが出来ました。



第34回丹後国営大クリーン作戦参加者参加者29名



丹後西部地区完工記念碑周辺作業状況



浦明団地沈砂池草刈り状況



支線道路側溝泥上げ運搬状況

## 東播用水水源地里地·里山保全活動 in 西紀 2024

令和6年9月28日(土) 午前9:00から兵庫県丹波篠山市西谷地区内天満神社付近の 里山で行われた、東播用水土地改良区(共催:東播用水水源地域景観・環境保全隊 (東播用水水利調整協議会))主催の東播用牛水源地里地・里山保全活動に38名(うち会員10名)参加しました。

この活動は、上流・下流の交流を目的に、下流の自治体や土地改良区の職員等が、東播 用水地区の水源地域保全活動に協力する11年目の活動となった。竹の伐採作業は、倒木 を伴う危険な作業なので、NPO法人の指導者を班長に3班編成を行い、大きく成長した孟 宗竹の手鋸伐採→人力引き出し→切断・集積作業→伐採した竹のチップ化→森再生のた めの苗木作成を行った。

作業内容説明



切断•集積作業



引き出し作業



伐採した竹のチップ化



# 6. 中国四国支部

#### 笠岡湾干拓地内の清掃活動

令和6年10月5日(土) 午前9:00から笠岡湾干拓地(岡山県笠岡市)で行われた、笠岡湾干拓土地改良区主催の笠岡湾干拓地内の清掃活動に510名(うち会員62名)参加しました。

笠岡湾干拓地は岡山県の南西部に位置し、1,190ha の農業用地と460ha の工業用地 (共同工事)を造成し平成元年度に完了した干拓地で、干拓地内では公園や道の駅等が整備され地域の方々に親しまれています。

干拓地では毎年、岡山県社会人対抗駅伝及び広島県実業団駅伝を兼ねた「べいふぁーむ駅伝」が開催され、それに併せて笠岡湾干拓土地改良区が主催して「笠岡湾干拓地清掃活動」を行っており、当日は、干拓地内にある「笠岡ふれあい空港(農道空港)」に集合し開会式の後、べいふぁーむ駅伝のコースを中心に、ようやく涼しくなった秋空の下、広大な干拓地の清掃活動を行い、心地よい汗をかきました。

なお、干拓地の排水を担っている寺間排水機場は、現在、国営施設応急対策事業にて 改修が進められています。





開会式 NPO会員





清掃活動状況

清掃活動状況

## 令和6年度児島湖流域清掃大作戦

令和6年11月3日(日)午前8:30から西川緑道公園周辺会場他5箇所で行われた、児島 湖流域環境保全対策推進協議会主催、(公財)児島湖流域水質保全基金、(公財)岡山県 環境保全事業団共催の児島湖流域清掃大作戦に2,101名(うち会員55名)参加しました。

農林省にて児島湾を締め切り淡水化した人造湖「児島湖」の流域環境保全推進を目的に、毎年9月から 11 月を「児島湖流域環境保全推進期間」と定め、岡山県、国、流域市町(岡山市・倉敷市・玉野市・総社市・早島町・吉備中央町)、民間団体等が一体となり、流域住民の理解と協力のもと、各種イベントを実施しており、この期間の主要行事として、児島湖締切堤防とその流入河川等において「児島湖流域清掃大作戦」を毎年 11 月の第一日曜日に行っています。

今年は、前日降った季節外れの大雨の影響で、メイン会場の児島湖締切堤防の清掃が中止となりましたが、その他6会場では実施され、岡山市の中心部を流れる用水路西川沿いの緑道公園周辺会場では、沢山の住民や本 NPO 法人会員が参加し清掃活動を行いました。なお、収集されたゴミは約3トンでした。



開会式 (西川緑道公園周辺会場)



西川用水路(前日の雨で少し濁っている)



清掃状況



集まったゴミを分別

## 七区小学校出前授業

令和6年 10 月 11 日(金)午前 8:50 から岡山市南区の児島湖流域にある揚排水機場及び干拓堤防跡地、児島湾締切堤防で行われた、児島湾七区土地改良区主催の七区小学校出前授業に 39 名(うち会員 6 名)参加しました。

児島湾七区土地改良区は、21世紀土地改良区創造運動の一環として、毎年、岡山市立七区小学校の児童を対象に土地改良施設見学会を開催しており、当支部は、干拓の歴史や目的また工事の方法、ポンプのしくみ、児島湖の誕生についてパネル等で紹介しました。

七区小学校は、農林省が実施し昭和38年に竣工した児島湾七区干拓地内に位置して おり、干拓地は岡山市中心部からも近いことから、混住化が進み、七区小学校の在校生は 非農家家庭の児童がほとんどです。

児童たちは、自分たちが住んでいる場所が昔は海だったことに驚き、また、土地が海面より低いため排水ポンプの運転が必要であることを理解し、これらの施設を土地改良区の人たちが昼夜管理していることを学びました。



揚排水機場を見学



干拓堤防跡地を見学



熱心に聞き入る児童



参加したNPO会員

## 2024 中海干拓地(安来工区)クリーンアップ作戦

令和6年10月12日(土)午前9:00から中海干拓地 安来工区(島根県安来市)で行われた、安来市土地改良区及び安来中海干拓営農連絡協議会主催の中海干拓地(安来工区) クリーンアップ作戦に64名(うち会員28名)参加しました。

中海干拓地安来工区は島根県東部の安来市に位置し、国営中海土地改良事業で造成された4工区の干拓地のひとつです。

安来干拓地内では毎年「やすぎランニングフェスティバル」が開催されており、今年もランニングフェスティバルに先立ち、関係機関と共同で干拓地内の清掃活動を行いました。

清掃範囲は、干拓地内全域と広範囲なため、参加者を3つのエリアに分けて作業行う旨の案内があり、NPO法人は3つの中の1つを任され、ごみ拾い等の清掃作業を行いました。

本活動は、平成 17 年に干拓地の営農者が中心となって始め、今年で 20 年目となりますが、今年もごみの投棄は少なく、この活動が地域に理解されている証ではないかと感じています。



中一手拓展クリー合作戦

開会式

参加したNPO会員



清掃状況



ゴミを集積

## 奥出雲おろちシンコウ支援活動

令和6年7月21日(日)午前 9:00 から国営横田開拓地区 八川第4団地(島根県仁多郡 奥出雲町)で行われた、地元農家及び本NPO主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動に21 名(うち会員20名)参加しました。

島根県奥出雲町の横田開拓地区では、耕作放棄地対策に取り組んでいる農地造成団地 (八川第4団地)において、蕎麦の種まき作業と農地周辺の草刈作業を行いました。

当日は島根県も梅雨明け発表があり、うだるような暑さの中での作業となりましたが、人生経験豊富な会員方は適度に休憩を入れながら、無事所定の作業を終ることが出来ました。



蕎麦の種まき



鎮圧



草刈り



参加したNPO会員

#### 面河ダム清掃活動(第2回)

令和6年9月28日(土)午前9:00から面河ダム(愛媛県上浮穴郡久万高原町)で行われた、久万高原町主催の面河ダム清掃活動(第2回)に107名(うち会員等28名)参加しました。 自然豊かな久万高原町にある面河(おもご)ダムは、道前平野・道後平野の農業等の発展に大きな役割を果たしてきており、自然が育む水の恵みに感謝し、ダム湖に隣接するダム公園の清掃活動を行いました。

当日は、標高 700m 程の面河ダムでも気温が 30℃近くまで上がる厳しい残暑の中、延べ面積1ha 以上ある公園のグランドや駐車場等のブロックに分かれ、少し色づき始めたイチョウ等の木を眺めながら、除草やゴミ拾い等の作業に汗を流しました。









少し色づき始めたイチョウの下での作業

## 2024 春季中海干拓地クリーン作戦(揖屋工区)

令和6年6月1日(土)午前 8:30 から揖屋干拓地内(島根県松江市東出雲町)で行われた、揖屋干拓営農協議会、揖屋干拓水土里ネット主催の春季中海干拓地クリーン作戦に170名(うち会員39名)参加しました。

島根県松江市東出雲町にある、中海干拓 揖屋(いや)干拓地は、キャベツや津田カブを始めとした農作物を生産し、生産された農産物は学校給食の食材としても使用されています。その他、ふれあい農園としても活用され、市民に憩いと安らぎの場を与えています。また、干拓地内の道路は市民の生活道路にも使用されていますが、空き缶やプラスチックゴミ等の投棄がみられ、投棄されたゴミは最終的に干拓地の排水機場に流れ着き、干拓地内の排水を担う土地改良施設の管理に支障が生じており、このような状況から、春と秋の年2回清掃活動を行っています。



干拓地クリーン作戦 参加者



参加したNPO会員



回収ゴミ



参加者によるゴミ拾い

# 7. 九州支部

#### 坪井川遊水地公園環境整備支援活動

令和6年5月16日(木)午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動に17名(うち会員10名)参加しました。

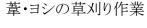
この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備・遊水地の保全に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。

遊水地下流には石塘堰からの引水で約300ha の水田が広がり、これから行われる代掻き、 田植え作業を待ち望んでいるところです。

青嵐の中 作業は、昨秋にも実施した遊水地内約4,000㎡の刈り払い機による葦・ヨシ 等の草刈りで、現場は凸凹があるうえにぬかるんでおり、慣れない機械や足元の安全に十 分注意しながら行いました。多くの方に参加いただき、花壇の整備も併せて行いました。

この冬は気温が高く、降水量も多かったことから葦・ヨシ等の成長が早く、例年になく繁茂していたこと。また、草刈り作業が初めての参加者もおられ、ベテランの安全指導の下実施されました。

作業前の集合





花壇の草取り作業



葦・ヨシの草刈り作業完了





## 南阿蘇村農業体験田植え支援活動

令和6年5月25日(土) 午前9:30から熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併(旧両併小学校前)で行われた、(一社)南阿蘇村農業みらい公社主催の南阿蘇村農業体験田植え支援活動に約40名(うち会員2名)参加しました。

阿蘇のカルデラに位置する南阿蘇村の水田は、下流域の熊本市などの地下水を支える重要な地下水涵養の役割を担っています。しかしながら、担い手不足などから放棄される水田が目立ってきたことから、(一社)南阿蘇村農業みらい公社が管理を請け負うとともに、水田の役割の周知や地域農産物の一つであるお米の PR を兼ねて、田んぼオーナー制を実施しています。この田んぼオーナー制は、湧水源からの新鮮な水を活用し、農薬と化学肥料を一切使わずに美味しいお米を作るというのが特徴です。

5月25日好天の中、遠方は福岡からのご夫婦を含め、大人子供合わせて約40名のオーナーが参加して、田植えが行われました。苗の採り方、掴み方や植え方を公社の方から教わり、慣れない足もとにもたつきながら、約2時間をかけて、20aの田植えを終えました。

特に子供達は、初めてのオタマジャクシに驚いたり、せっかく植え付けた苗を踏んでしまったりとハプニング続きでしたが、とても楽しそうに田植えを行っていました。

当会は、場所の目印の登り建て、休憩用のテント張り、運搬車からの苗下ろしの準備作業、植え付け時の苗の補給作業、列を移動しながら植える位置を示すロープ張りなどの支援を行いました。

10月初旬には再びオーナーが集い、稲刈りが行われる予定です。

植え方の指導に熱心に耳を傾ける参加者



ハプニング続きの田植え



#### 坪井川遊水地公園環境整備支援活動(第2回)

令和6年8月10日(土) 午前8:00から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内) で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動 (第2回)に20名(うち会員15名)参加しました。

熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備・遊水地の保全に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。遊水地下流には石塘堰からの引水で約300haの水田が広がり、水稲もいよいよ成熟し、秋の収穫を待っているところです。

今回の活動は、地域の「坪井川遊水地公園地域一斉除草作業」に併せて実施しました。 作業内容は、今年 5 月に実施した遊水地内約4,000㎡の刈り払い機による葦・ヨシ等の草 刈りで、現場は、凸凹があるうえにぬかるんでおり、足を取られながらの作業となりました。

熊本市では連日、猛暑日を記録しており、参加者の到着状況を把握しつつ、作業開始時間を1時間程度繰り上げたものの、午前11時には33度となり、慣れない作業であること。また、熱中症の恐れもあることから大事を取って11時をもって作業を終了しました。

予定していた作業面積を少し残すこととなりましたが、炎天下、怪我・事故が無く、熱中症者を出さず終えられたことが何よりです。作業後の氷、最高です。ご馳走様でした!

作業前の集合



葦・ヨシの草刈り作業前



葦・ヨシの草取り作業



葦・ヨシの草刈り作業終了



## 坪井川遊水地公園環境整備支援活動(第3回)

令和6年9月28日(土) 午前8:00から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内) で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の第3回坪井川遊水地公園環境整備支援活動に12名(うち会員11名)参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備・遊水地の保全に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。遊水地下流には石塘堰からの引水で約300haの水田が広がり、いよいよ稲刈りが始まり、これから繁忙期を迎えます。

今回の活動は、坪井川遊水地周辺に設置されているフェンスに絡まる葛等を取り除く作業等を行いました。ツル系の草や竹(笹)等が絡まり、作業には時間がかかるところでしたが、多くの皆さんに参加して頂き、予定どおり終えることができました。

その後、堤防敷きの草刈り作業で障害となる除礫作業を行ないました。現役時代の開墾事業や借地返還時の水田での除礫などを思い出しつつ、丁寧に除礫作業を行ないました。

当日は残暑がまだまだ厳しく、ヒマワリは元気。やっとヒガンバナがちらほら咲き始めたところです。

作業前の集合



葛等の除草作業前



葛等の除草作業



堤防敷きの除礫作業



## 南阿蘇村農業体験稲刈り支援活動

令和6年 10 月 5 日(土)午前 9:30 から熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併(旧両併小学校前) で行われた、(一社)南阿蘇村農業みらい公社主催の南阿蘇村農業体験稲刈り支援活動に 40 名(うち会員 1 名)参加しました。

5月25日に行われた農業体験田植え作業で植えたお米が見事に実り、10月5日に田植えの時と同様に、大人子供合わせて40名が参加して、昔ながらの手刈り・稲架(はさ)掛けが行われました。農薬と化学肥料を一切使わずに阿蘇の冷えた水で育った有機米です。2週間後には稲架から外され、脱穀・精米し参加者の食卓に届けられます。

当日は曇り空の過ごしやすい天候の下、前日の雨で濡れた稲の茎や穂を、竹竿を使って露払いした後に、2時間かけて2アールの稲を鎌で刈り取り、掛け干しの竿に干して作業を終えました。初めは不慣れな手付きでおそるおそる鎌を持っていた子供たちも、だんだん慣れてきて、誰一人怪我もせず、充実した顔つきで刈り取っていました。

当会は、参加者の皆さんがスムーズに作業が行えるよう休憩用のテント張り、露払い作業、掛け干し棚の設営を行い、併せて鎌での稲刈りの指導などの支援を行いました。

## 慣れない鎌での作業に懸命な参加者



食べる日を楽しみに稲束を掛け干しする参加 者



## 旧玉名干拓施設(明豊・大豊堤防)草刈り清掃活動

令和6年 10 月 26 日(土) 午前7:00 から旧玉名干拓施設(明豊・大豊潮受堤防)(熊本県玉名市)で行われた、横島町文化財保存顕彰会主催の草刈り清掃活動に 302 名(うち会員 42 名)参加しました。

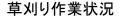
旧玉名干拓施設は、明治 20 年代以降に築かれ、大正期及び昭和初期に発生した潮害後に、熊本県を中心として復旧、改造された海面干拓施設です。施設は、末広開、明丑開、明豊開及び大豊開の 4 所の潮受堤防がほぼ連続的に築かれ、総延長は 5.2km にも及び、国の重要文化財にも指定されています。

本年度は、同施設の東側の明豊開潮受堤防・大豊開潮受堤防(2.4km)を対象に、除草作業が行われました。

当日は、7:00受付開始、7:30を目途に作業を開始する予定としていましたが、天候不順だったため、団体毎に受付後直ちに受け持ち範囲の草刈り、空き缶等の収集作業を開始しました。例年になく雑草が繁茂し、作業中には雨足が強くなりましたが、多くの皆さんに参加して頂き、終了予定時間前に作業を終えることができました。

作業内容は草刈りから集積作業までとし、後日、草が枯れてから主催者が搬出を行う予定です。

## 集合写真







草刈り作業状況

草刈り作業完了





## 坪井川遊水地公園環境整備支援活動(第4回)

令和6年10月31日(木) 午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動に13名(うち会員11名)参加しました。

熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備・遊水地の保全に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。遊水地下流には石塘堰からの引水で約300haの水田が広がり、都市化の中でも田園風景が維持されているところです。

今回の活動は、今年 3 回目となる遊水地内約4,000㎡の刈り払い機による葦・ヨシ等の草刈り作業です。参加者の皆さんは草刈り機の取り扱いに随分慣れてきましたが、現場は凸凹があるうえにぬかるんでいるため、機械操作や足元の安全に注意しながら慎重に作業を行ないました。作業は8月に実施した範囲であり比較的順調に終了したため、公園の入り口を彩り、役目を終えたコスモスの撤去を併せて行い終了しました。

当公園は近隣保育園の屋外活動や散歩に利用されており、当日はハロウィンであったため仮装したちびっ子たちが大勢訪れ歓声を上げていました!

作業前の集合



萱・ヨシの草刈り作業終了



葦・ヨシの草刈り作業



ちびっ子たちの公園利用



## 天神ダム周辺(千本さくら等)環境整備活動

令和6年11月16日(土)午前8:00から天神ダム(宮崎県宮崎市、都城市)で行われた、 大淀川右岸地区管理体制整備推進協議会主催の天神ダム周辺環境整備活動に295名(う ち会員26名)参加しました。

宮崎県大淀川水系境川に建設された天神ダム(左岸側;都城市山之口町、右岸側;宮崎市田野町)で行われた環境整備活動に参加しました。

この活動は、天神ダム周辺に植栽されている"千本さくら"の管理作業の一環として天神 ダムの良好な景観の保全並びに水源のかん養を図ることを目的に毎年開催されています。 令和 3、4 年は、新型コロナウイルス感染防止のため中止されましたが、昨年より再開され多 くの皆さんに参加して頂いております。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、予定どおり 8 時から開会式を行い、4ブロックに分かれ作業が、行われました。作業は草刈り機、鎌等で桜の樹の周辺に繁茂した下草刈り、くま手等で集積を行い予定どおり終了しました。桜は例年 3 月下旬に開花し、3 月末~4 月初めには満開となり、訪れる皆さんの目を楽しませてくれます。

参加者の集合写真



開会式の状況



草刈り作業状況



作業終了



#### 坪井川遊水地公園環境整備支援活動(第5回)

令和6年12月12日(木) 午前9:00から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動に13名(うち会員10名)参加しました。

熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備・遊水地の保全に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。遊水地下流には石塘堰からの引水で約300haの水田が広がり、都市化の中でも田園風景が維持されているところです。

今回の活動は、坪井川遊水地内に令和3年度に整備した蓮池の蓮の枯葉を含む浮草などの除草作業を行ないました。池はほっておくとゴミがたまり、ヘドロとなり、きれいな蓮が見られなくなるとのことです。

当日は朝から比較的暖かく、環境整備活動にはもってこいの天気となりました。作業は、両岸から柄の長い剪定ばさみや熊手・レーキなどでの手作業となりました。初めての管理作業で少々手こずりながらの作業となりましたが、立派な蓮池に甦りました。

古代蓮の花期は6月上旬から8月上旬であり、早朝より咲き始め午前7時頃から9時頃に満開となり、つぼみの状態に戻るとのことです。来年は今年以上に見事な花が咲き誇ることが期待されます。一度足を運んでください。

参加者の皆さん

咲き誇る蓮(令和4年)





除草作業前

除草作業中

除草作業後







## 坪井川遊水地公園環境整備支援活動(第6回)

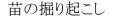
令和7年1月30日(木) 午前9:00より熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内) で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動 に9名(うち会員6名)参加しました。

熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備・遊水地の保全に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。遊水地下流には石塘堰からの引水で約300haの水田が広がり、都市化の中でも田園風景が維持されているところです。

今回の活動は、坪井川遊水地内の花壇に密生している花「アイリス」の植え替え作業を行ないました。集合 9 時の気温は 1 度であり非常に肌寒く感じられましたが、作業中は晴天に恵まれ風もなく、日差しが温かく、環境整備活動にはもってこいの天気となりました。

作業はアイリスが密生している場所から 100m程度離れた場所への植え替え作業です。 作業に先立ち、苗掘り起こし後の雑草・雑物除去(花壇管理の肝)、植え付け時には開花時 の見栄えを考え大きな株、小さな株の並びなどの指導を受け、丁寧な植え替え作業が行わ れました。移植したアイリスは、地下茎が横にはうジャーマンアイリスであり、5~6 月にかけて 赤やピンク、青、紫、黄色、複色など多彩な色の花を咲かせ、アイリスのなかでも花が大きく、 花色が豊富なことが特徴とのことです。公園には菜の花、桜、アイリス、蓮、ひまわり、コスモ スなど見所が一杯です! 是非、お立ち寄りください。

参加者





苗の選別(雑草・雑物除去)



苗の植え替え



